

## 仁科家資料について

仁科家資料は、令和元年7月伊那市へ寄贈された資料である。  
仁科家は、高遠藩士であり、資料は日誌や金銭出入帳が主で、日誌には毎日の天気、出来事、野菜や食べ物にかかわる記述も多く含まれており、武士の日常生活がうかがえる資料である。

令和2年5月  
伊那市高遠町図書館